

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	畑寺地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
愛媛県 愛媛県今治市	380008	1	平成21年度～ 平成25年度	平成21年度～ 平成25年度
活性化計画の区域				
畑寺地区活性化計画は、旧玉川町の畑寺地区全域の286haを計画区域とする。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	9.4ha	9.4ha	100%	

(コメント)
事業が予定どおり完成し、農業生産基盤の向上が図られ、目標が達成された。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
区画整理	区画整理 9.4ha			今治市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
今治市	平成21年度	平成25年度	平成26年4月1日	
事業の効果				
<p>本活性化計画区域内においては、農業人口の減少・高齢化により、農業の担い手不足に伴う農山漁村地域の活力低下が問題になっていた。</p> <p>本計画ではその対策として農業生産基盤の整備を行い、農用地の集団化、担い手への農地の集積を促進したことにより、維持管理に係る営農労力の低減および農業経営の安定と所得の向上が図られた。また、農山漁村への農業従事者の定住化を促進し、農山漁村の活性化が図られた。</p>				

3 総合評価

(コメント)

農業生産基盤の整備を行い、営農労力の低減および営農者所得の向上がはかれ、農業従事者の定住化について一定の効果が見られた。このことにより、人口減少率の抑制にも寄与し、農山漁村の活性化が図られたので計画目標は達成されたと言える。

4 第三者の意見

(コメント)

本事業で維持管理労力の低減および営農者所得の向上が図られ、営農者の定住化が促進されたことにより、農山漁村の活性化に寄与したと考えられる。

今後も農山漁村地域の活性化を目指した営農生産基盤整備が継続的に行われることを期待する。